

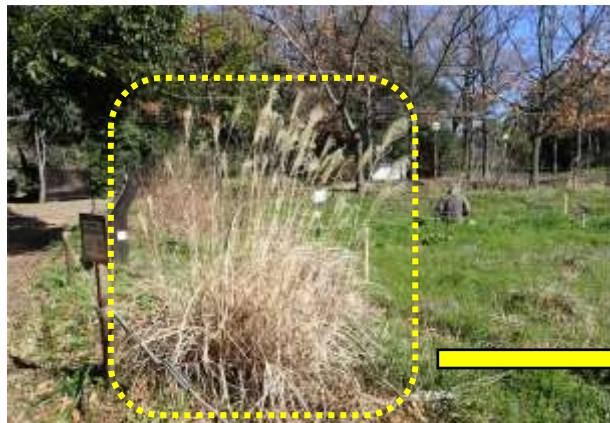
日時	2024年 3月 2日 (土) 9:45 ~ 11:30 天候：晴
場所	なにわ ECO スクエア 2階交流スペース、自然体験観察園・野草広場
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト
参加者	15名(うち子ども 名) 構成:一般参加 0名、エコボラ 15名、事務局 名
講師名	(エコボラの場合氏名に * 印をつける)
内容	野草広場再生のための維持管理、草刈り、実生樹木の抜根、杭・ロープの補修、生き物調査
使用器材 資材・道具	(持参、借用等も含む) 草刈り管理図 (事前レク) 鎌、ハサミ、かけや、杭、ロープ、熊手、一輪車、札
振り返り エコボラ通信に 掲載することが あります。	<ul style="list-style-type: none"> ・カンサイタンポポの生育が阻害される場所で、ヤハズエンドウが大きく広がっているところは、部分的に間引きを行った。 ・枯れたススキの株は、高さ 30cm ぐらいに刈り取った。 ・チガヤのゾーンは残し、その他のところから出ているイネ科は刈り取り、探検路に置いた。 ・枯れたカラムシの茎が高くなっているところは、刈り込み、木質化しているため、一輪車で農事小屋まで運び出した。
次回案内 毎月第 1 土 曜 9:45 集合	30 分程度、野草広場内の探検路に沿って、草丈の管理をします。その後、選択的に取り除く草の刈りこみや、実生の樹木苗の抜根、探検路ロープや杭の補修、野草の名札付けなどを行います。作業は 11:30 まで。12 時まで打ち合わせをします。軍手をご持参ください。必要人員 10 名程度

スタッフ氏名	活動内容	スタッフ氏名	活動内容
井上寿子	草刈り	中谷憲一	昆虫調査
北川ちえこ	植物調査	岩永圭司	植物調査
西田敏子	植物調査	鈴木博司	草刈り、ススキ・カラムシ等
中島一彦	杭・ロープ補修	西岡	草刈り、ススキ・カラムシ等
渡辺喜代子	草刈り	竹原秀樹	草刈り、杭・ロープ補修
苗田京子	草刈り	木山正隆	杭・ロープ補修
林耕太	植物調査、野鳥調査		
高橋満子	草刈り		
柊元慶子	草刈り、ススキ・カラムシ等		

いずれかに○→ (○) 裏面に図面、写真等を添付した () 裏面なし () 詳細はファイルで提出

図面・写真等 添付面

日時	2024年 3月 2日 (土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト		



作業前：枯れたススキの株、下から新芽が出ている



ススキの枯れた部分を地際 30cm 高さで刈り取った
左の2名は植物調査



作業前：ススキやチガヤは先月残していたが、
その他は枯れ草を除去していたので新芽が青々としていた



チガヤを残している部分
奥では、探検路のロープの補修中



ススキなどイネ科の葉は探検路上に置き、
カラムシは運び出して農事小屋へ



作業後：緑が広がる野草広場

日時	2024年3月2日(土)	記録者	北川ちえこ・中谷憲一 岩永圭司・西田敏子
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト		

野草広場

ヤハズエンドウがたくさん出ていたので、通路脇を間引いて背丈の低い早春の草に陽が当たるようにした。ヤブカンゾウ、オヤブジラミは先月選択的に草刈りしたところに新葉が出ていた。シロツメクサとウマゴヤシがよく似ていて托葉を確認しないと間違いそうになった。チガヤとススキの立枯れを刈った。

草本：26種

アメリカフウロ 1、アレチギシギシ 1、ウマゴヤシ 1、エゾノギシギシ 1、オオイヌノフグリ 2、オオニシキソウ 1、オヤブジラミ 1、オランダミミナグサ 1、コナスビ 1、コハコベ 2、シロツメクサ 1、スイバ 2、ススキ 3 立枯、スズメノエンドウ 1、セイタカアワダチソウ 1、タンポポ属の一種 1、チガヤ 1 立枯、ノビル 1、ヒガンバナ 1、ヒメオドリコソウ 2、ホトケノザ 2、ムラサキカタバミ 1、ヤエムグラ 1、ヤハズエンドウ 1、ヤブカンゾウ 1、ヨモギ 1

樹木：1種

ネムノキ ● 0 落葉

動物：10種

カラヒワ 4、コガタリハムシ 4、
シロカネグモ属の一種 2、
ナナホシテントウ 4、
ナミホシヒラタアブ 4、
ヒメヒラタアブ属の一種 4、
ヒヨドリ 0 声、
モリチャバネゴキブリ 2

